

令和2年度生涯学習部研修会報告(岐阜地域)

日時:令和2年10月4日(日) 時間:10:00~13:00

形式:WEB研修会(ZOOMを使用)

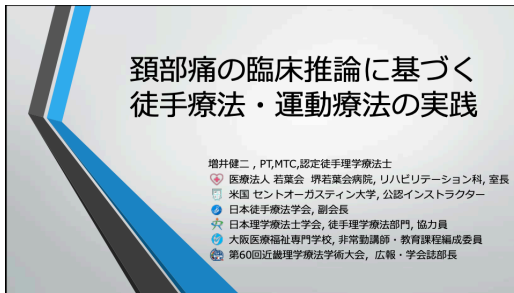
テーマ:頸部痛の臨床推論に基づく徒手療法・運動療法の実践

講師:増井 健二先生(堺若葉会病院 リハビリテーション科)

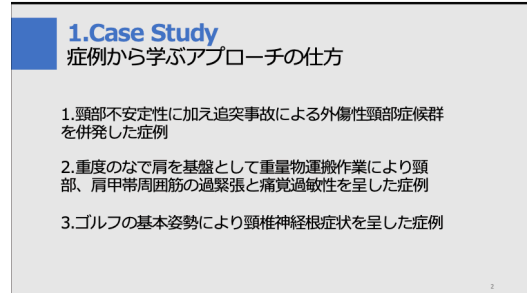
講師:小林 右介先生(みやた整形外科 リハビリテーション科)

参加人数:12名(スタッフ含む)

【当日の様子】



増井健二先生による治療技術論



小林右介先生による症例提示と臨床推論

当初は対面での実技講習会を予定しており、今回講師の先生方にもご予定いただいておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により、完全オンラインでの研修会となりました。「頸部痛の臨床推論に基づく徒手療法・運動療法の実践」というテーマで堺若葉会病院の増井健二先生とみやた整形外科の小林右介先生をお招きして、ご講演いただきました。

増井先生の講演は、頸部と姿勢、頸部痛に関して最近の知見も交えてご講演いただき、実際の治療技術に関して、オンラインという環境下でしたが動画を多く取り入れ解説していただきポイントとなる点を分かりやすく教えて頂きました。小林先生は、増井先生のご講演の内容をさらに深め、実際の症例提示から臨床推論を深めて、病歴や問診、評価からの推論を細かく順序立てて治療に関するポイントを教えて頂きました。

日々臨床で頸部痛に対するアプローチを実施する上で徒手療法・運動療法を実践する際は、身体機能のみならず、症例の生活様式、環境に即した評価の必要性、また日常生活指導も合わせて行うことの重要性を学ぶことができ大変勉強になりました。次年度は実技講習会として開催できるよう尽力できればと考えております。

最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました増井先生、小林先生をはじめ、賛助会員の皆様、本研修会に携わっていただいた生涯学習部スタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

生涯学習部 南隆之